



みんな元気?
Hey, Wassup?
テリサ
Teresaです!

「広見町に来て」

国際交流員として旧広見町に来て2年半になります。今回は2年半の色々な思い出について書きます。

国際交流員の仕事内容は学校訪問以外に色々ありますが、なによりも子供と会う機会が沢山あってとても楽しかったです。アメリカでは子供と触合う機会がまったくなく、私を嫌がったらどうしようと最初は不安でした。でも旧広見町の子供達は優しく素直なので学校訪問もすぐになれました。学校で外国語を教えたりしましたが、私の方が子供達から勉強でも遊びでも一生懸命する姿勢や失敗を恐れず自信

を持ってチャレンジしていく大事さなど沢山学びました。

学校訪問をしない日は、役場で仕事をしています。相談にのってもらったり、つまらない冗談を言っても笑ってくれたり、周りの職員からよく話をかけてくれました。「オンビキ、行っちこいや、はよいねや」と言われても分かるようになったのも広見弁を根気良く教えてくれたおかげです。ダンダン!

住民と会う機会も多くて勉強になりました。仕事として交通安全パレードでオートバイのサイドカーに乗せてもらったり、警察官と一緒にフジの前で交通茶屋をしたり、珍しくていい経験になりました。芋掘り、もちまき、文化講座、でちこんかイベントでの出店等たくさん思い出ができて、また英会話教室の仲間と話したり、笑ったりするのが楽しかったです。

皆様のおかげで辛い時も楽しい事もあって色々な経験ができて感謝しています。

最後に、私が今感じていることを英語で表現します

Home is where the heart is.

発音：(ホーム・イズ・ウェア・ザ・ハート・イズ)

意味：心ある所我が家

この町は、私にとって、もう一つの我が家です!

「火は消した?いつも心に きいてみて」

「春の全国火災予防運動」

3月1日(火) ~ 3月7日(月)

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防の一層の普及をはかり、もって火災の発生を防止し、火災による死者を軽減させ、財産の損失を防ぐことを目的として毎年この時期に実施しているものです。

今回、全国的に住宅火災による高齢者等の死者が増加したことに伴い、住宅における防火安全対策の一層の推進を図ります。

重点目標は次の4つです。

- ★ 住宅防火対策の推進
- ★ 地域における防火安全体制の充実 (災害発生時の避難協力体制の確立)
- ★ 不特定多数の人が出入りする事業所等における防火安全対策の徹底
- ★ 乾燥時および強風時の火災発生防止対策の推進 (たき火等火気管理の徹底)

3つの習慣!

- ①寝たばこは、絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策!

- ①逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報機を設置する
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

火の用心7つのポイント

- ①火のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ②寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。
- ③天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。
- ④風の強いときは、たき火をしない。
- ⑤子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- ⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。